

2025年度中四国都市学会大会・総会

共 催：島根地理学会大会

日 程：2025年9月6日（土）～7日（日）

会 場：出雲市民会館302研修室（出雲市塩冶有原町2-15）JR出雲市駅から徒歩15分

後 援：島根県教育委員会，出雲市教育委員会（申請中）

参加費：発表・講演：無料，懇親会：6,000円，巡検：2,000円（当日、会場で徴収いたします）。

参加申込：[→参加申込みフォーム](#)（申込締切：8月27日（水））

プログラム：

■ 9月6日（土） 発表・講演 一般公開

※JR出雲市駅「やくも」到着時刻：11：12，12：17，13：15，14：19（2025年7月現在）

13：00～13：20 中四国都市学会総会

13：30～13：40 開会行事

○セッション1

13：40～14：00 吉本 勇（就実大学名誉教授）：ブラジルにおける日系人コミュニティの生活—弓場農場を中心に—

14：00～14：20 池田千恵子（大阪公立大学）：分散型宿泊施設による伝統工芸の継承—富山県井波地区の事例をもとに—

14：20～14：40 藤原真砂（島根県立大学名誉教授、石見智翠館高校情報科非常勤講師）：島根県の若者の転出超過 の分析手法—移動理由別移動者数統計を用いて—

休憩 14：40～14：50

○セッション2

14：50～15：10 作野広和（島根大学教育学部）・大山朋江・江角 啓（島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程）：校区を持たない学校における「まちづくり」学習の実践—島根大学教育学部附属義務教育学校「未来創造科」の取り組み—

15：10～15：30 阿部志朗（島根県立大田高等学校）：韓国国内に現存する“敵産家屋”（日式家屋）の瓦屋根について—ソウル，群山，釜山における現地調査から—

15：30～15：50 川村真也*（松江工業高等専門学校）、ジョン・ロバート・カラベオ・メディナ（フィリピン大学）、竹内理恵（国際医療福祉大学）、ロランド・V・クルーズ（ケソン市保健局）、ジョネデル・メンドーサ（ケソン市保健局）、ポール・マイケル・R・ヘルナデス（フィリピン大学）、フェルナンド・B・ガルシア・ジュニア（フィリピン大学）、エルネスト・R・グレゴリオ・ジュニア（フィリピン大学）、小林潤（琉球大学）：フィリピン、ケソン市におけるデング熱罹患者の増減と都市環境との関係—COVID-19パンデミック前後の分析—

休憩 15：50～16：00

○セッション3 特別講演

16：00～17：00 出雲平野の景観変遷

講演者 島根地理学会 神 英雄 会長

○懇親会

17：30～19：30 山陰海鮮炉端「かば」出雲駅前店（会費：6,000円） 20名で予約

■ 9月7日（日）巡検（参加費：2000円）定員：20名（中四国都市学会・島根地理学会会員のみ）

8：30 JR出雲市駅南口集合（ワゴン車等に分乗）

8：45 出雲弥生の森博物館（着） 展示説明・展示見学・野外見学

10：15 出雲弥生の森博物館（発）

10：30 大社基地跡（着） 説明・見学

10：50 大社基地跡（発）

11：00 斐川学習センター（着） 「大社基地」に関する説明等

11：45 昼食（弁当）

12：30 大社基地現地見学 滑走路跡～掩体壕跡等

13：15 出西窯（着） 説明，ショップ等見学

14：45 出西窯（発）

15：00 出雲市駅（着） 15：35発「やくも」接続

15：30 出雲空港（着） 16：30発東京行き接続

※15：45 大阪行き希望者は自家用車等で出西窯から直行

16：15 JR松江駅（着）

16：30 島根大学（着）